

# TAZMO®

第47期 年次報告書 2018年1月1日~2018年12月31日

Technology for People's Future

おかげさまで東証一部指定銘柄となりました。

今後も「挑戦」の姿勢を貫き  
さらなる発展を目指してまいります。



代表取締役社長 池田 俊夫

- ・顧客ニーズの把握と求められる製品の開発
- ・継続した原価低減による利益率の向上

#### ▶ 業績及び事業報告

売上高におきましては、得意先である台湾企業の設備投資が伸びなかったため、主力事業である半導体製造装置が前年度を大きく下回りましたが、半導体業界全般では設備投資が好調であったため搬送機器及び洗浄機においては前年度を上回る結果となりました。コーター事業においても大きく増加したため、プロセス機器事業におきましては前年度を上回る売上高となりました。また、金型・樹脂成形事業及び表面処理用機器事業におきましても売上高が前年度を上回りました。この結果、2期連続で過去最高の連結売上高を達成することができました。

#### ▶ 東証一部銘柄に指定

当社株式は2018年9月21日に東京証券取引所市場第一部銘柄に指定されました。



利益面におきましては、利益率の高い半導体製造装置の売上が大きく減少したことや研究開発費など販管費の増加により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも減益となりました。

### ▶ 今年度の見通し

米中の貿易問題など先行きが不透明な状況にあります。半導体メーカーの設備投資は回復してくるものと見込んでおります。しかし、その回復時期については年度後半からとなる見込みであり、今年度の当社グループの業績につきましては減収減益となる見込みであります。

一部の半導体メーカーやプリント基板メーカーは積極的に設備投資を計画していることから、それら案件を受注につなげ売上・利益を伸ばしていくと

ともに、受注済みの案件でも少しでも利益を伸ばせるよう原価低減を進めてまいります。

以上のように今年度は厳しい見込みとなりますが、確実に計画を達成するとともに来年度以降につながる製品の開発を行ってまいります。

### ▶ 株主の皆さまへ

おかげさまで昨年9月21日に東京証券取引所市場第一部銘柄に指定されました。これもひとえに、株主の皆さまの温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。今後も当社の経営理念である「挑戦」によって、豊かな未来社会の創造に貢献するとともに、さらなる発展を目指し全力で頑張ってまいります。株主の皆さまには、より一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ▶ FACILITY HANOI CO.,LTD設立

2018年10月、当社連結子会社である株式会社ファシリティの100%子会社としてベトナムにFACILITY HANOI CO.,LTDを設立しました。将来的にはプリント基板用メッキ装置などをベトナムで製造することによるコストダウンで利益率の向上を目指します。



# 事業の概況

## 2018年度 連結業績

当連結会計年度における当社グループをとり巻く環境は、米国の政策運営など先行きの不透明な部分はあるものの、欧米を中心とした先進国経済が堅調に推移したことに加え、中国経済の安定成長の持続など、総じて堅調に推移いたしました。

当社グループが属する半導体・液晶業界におきましては、メモリーメーカーの生産投資への抑制がみられるものの、データセンターやタブレット端末、車載関連向けなどの電子部品の需要の拡大により、設備投資は活発に推移いたしました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は19,036百万円（前期比10.9%増）となりましたが、研究開発費の増加等により、営業利益1,606百万円（前期比3.9%減）、経常利益1,577百万円（前期比16.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益1,479百万円（前期比6.2%減）となりました。

## 2018年度 連結業績

	2018年度 当連結会計年度 自 2018年 1月 1日 至 2018年12月31日	ご参考	
		前連結会計年度 自 2017年 1月 1日 至 2017年12月31日	対前年同期 増減率
売上高	19,036 百万円	17,169 百万円	10.9%増
営業利益	1,606 百万円	1,672 百万円	3.9%減
経常利益	1,577 百万円	1,885 百万円	16.3%減
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,479 百万円	1,577 百万円	6.2%減

## セグメント別概況

### プロセス機器事業

#### 半導体装置部門

半導体装置部門につきましては、台湾企業の設備投資が抑制された影響により、売上高は2,739百万円（前期比31.1%減）となりました。

#### 搬送装置部門

搬送装置部門につきましては、納期や価格は厳しい状況ですが、積極的な海外展開により、売上高は4,692百万円（前期比7.7%増）となりました。

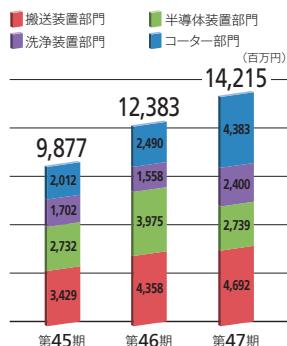
#### 洗浄装置部門

洗浄装置部門につきましては、国内メーカーへの販売が増えたことにより、売上高は2,400百万円（前期比54.1%増）となりました。

#### コーター部門

コーター部門につきましては、海外向けの液晶製造装置の検収が重なったため、売上高は4,383百万円（前期比76.0%増）となりました。

以上の結果、プロセス機器事業の売上高は14,215百万円（前期比14.8%増）、営業利益1,270百万円（前期比9.2%減）となりました。



### 金型・樹脂成形事業

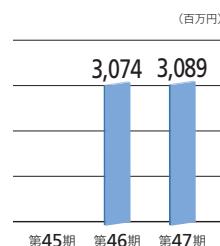
金型・樹脂成形事業につきましては、価格競争により受注状況は厳しく、前期並みの売上となりました。しかし、海外子会社での人件費や諸経費高騰のため、利益面で厳しい状況が続いております。

以上の結果、金型・樹脂成形事業の売上高は1,731百万円（前期比1.1%増）、営業利益35百万円（前期比50.5%減）となりました。



### 表面処理用機器事業

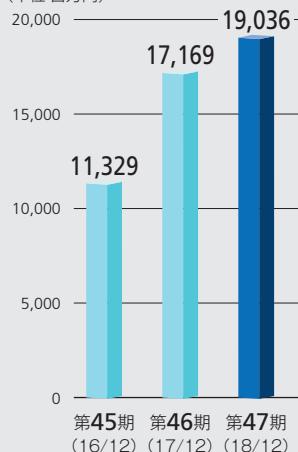
表面処理用機器事業につきましては、電子回路基板メーカーの設備投資が堅調で、表面処理用機器事業の売上高は3,089百万円（前期比0.5%増）、営業利益300百万円（前期比48.9%増）となりました。



# 財務ハイライト(連結)

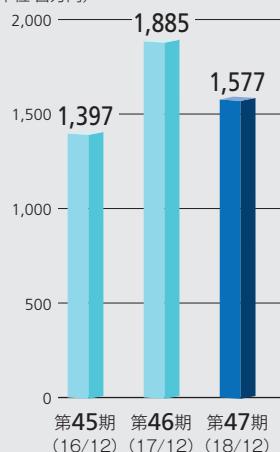
## 売上高

(単位:百万円)



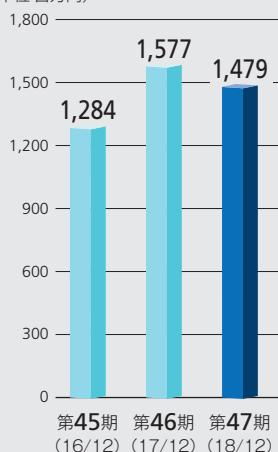
## 経常利益

(単位:百万円)



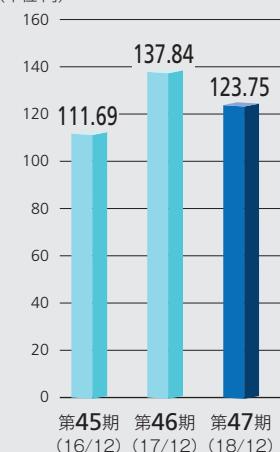
## 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



## 1株当たり当期純利益

(単位:円)



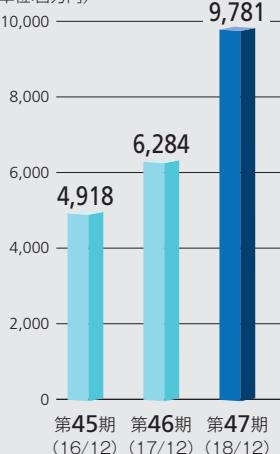
## 総資産

(単位:百万円)



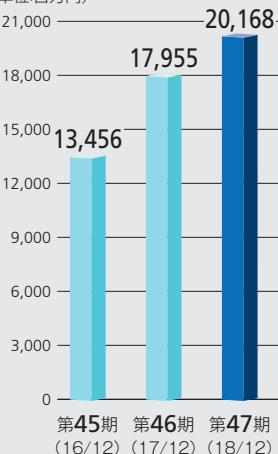
## 純資産

(単位:百万円)



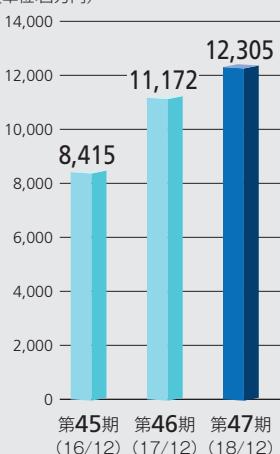
## 受注高

(単位:百万円)



## 受注残高

(単位:百万円)



(注)2017年1月1日付で1:3の株式分割を行っておりますが、第45期の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計 年度末 (2017年12月31日)	当連結会計 年度末 (2018年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産	14,101	18,379
固定資産	4,701	5,571
<b>資産合計</b>	<b>18,802</b>	<b>23,951</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	9,852	11,706
固定負債	2,665	2,462
<b>負債合計</b>	<b>12,518</b>	<b>14,169</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	5,980	9,589
資本金	1,627	2,724
資本剰余金	1,549	2,645
利益剰余金	3,028	4,427
自己株式	△ 224	△ 207
その他の包括利益累計額	159	40
その他有価証券評価差額金	-	△ 0
繰延ヘッジ損益	△ 0	-
為替換算調整勘定	159	40
非支配株主持分	144	152
<b>純資産合計</b>	<b>6,284</b>	<b>9,781</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>18,802</b>	<b>23,951</b>

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (自2017年 1月 1日 至2017年12月31日)	当連結会計年度 (自2018年 1月 1日 至2018年12月31日)
売上高	17,169	19,036
売上原価	12,457	13,761
売上総利益	4,712	5,275
販売費及び一般管理費	3,039	3,669
営業利益	1,672	1,606
営業外収益	274	60
営業外費用	62	90
経常利益	1,885	1,577
特別利益	17	14
税金等調整前当期純利益	1,903	1,591
法人税、住民税及び事業税	196	283
法人税等調整額	86	△ 191
当期純利益	1,620	1,499
非支配株主に帰属する当期純利益	42	19
親会社株主に帰属する当期純利益	1,577	1,479

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

# 会社概要&株式情報

## ▶ 会社概要 (2018年12月31日現在)

商号	タツモ株式会社
所在地	〒715-8603 岡山県井原市木之子町6186番地
設立	1972年2月
資本金	2,724,067千円
事業内容	半導体製造装置、搬送ロボット、液晶製造装置、精密金型及び樹脂成形品などの開発・製造・販売
従業員数	257名(連結1,015名)
営業所・工場及び支店	第三工場・第五工場/東京営業所・岡山技術センター
子会社	プレテック株式会社 TAZMO INC. (米国) 上海龍雲精密機械有限公司(中国) TAZMO VIETNAM CO.,LTD.(ベトナム) アブリシアテクノロジー株式会社 龍雲亞普恩科技股份有限公司(台湾) 龍雲阿普理夏電子科技(上海)有限公司 株式会社ファシリティ 富萊得(香港)有限公司 富萊得科技(東莞)有限公司 FACILITY HANOI CO.,LTD 株式会社クォークテクノロジー
主要取引銀行	株式会社中国銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社商工組合中央金庫 株式会社三菱UFJ銀行 日本政策金融公庫

## ▶ 取締役及び監査役 (2019年3月27日現在)

代表取締役社長	池田俊夫
専務取締役	亀山重夫
常務取締役	佐藤泰之
取締役	河上賢二
取締役	鳥越琢史
取締役	曾根康博
取締役	多賀義明
社外取締役	藤原準三
社外取締役	石井克典
常勤監査役	山本正治
社外監査役	佐々木健
社外監査役	岡友和

## ▶ 株式の状況 (2018年12月31日現在)

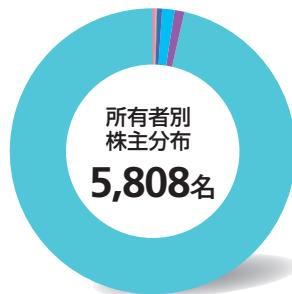
### 株式の総数

発行可能株式総数	40,800,000株
発行済株式の総数	13,508,300株
株主数	5,808名

### 大株主(上位10名)

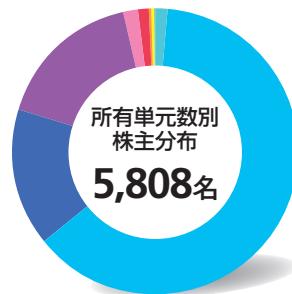
株主名	持株数	持株比率
株式会社大江屋	2,235,000 株	16.54 %
弘塑科技股份有限公司	1,200,000	8.88
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	890,700	6.59
GOLDMAN, SACHS & CO. REG	466,402	3.45
BBH LUX/DAIWA SBI LUX FUNDS SICAV - DSI	320,600	2.37
JAPAN EQUITY SMALL CAP ABSOLUTE VALUE	320,600	2.37
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	306,800	2.27
中銀リース株式会社	304,500	2.25
鳥越 琢史	255,700	1.89
株式会社中国銀行	223,500	1.65
THE BANK OF NEW YORK MELLON (INTERNATIONAL) LIMITED 131800	194,800	1.44

(注) 1. 持株比率は自己株式数(1,527株)を控除して算出しております。  
2. 自己株式には役員株式給付信託(BBT)及び従業員株式給付信託(J-ESOP)の導入に際して設定した、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有する当社株式92,300株を含んでおりませんが、連結財務諸表においては自己株式として処理しております。



■ 政府・地方公共団体	0名
■ 銀行	2名
■ 信託銀行	14名
■ 生命保険会社	2名
■ 損害保険会社	0名
■ その他金融機関	2名
■ 金融商品取引業者	38名
■ その他法人	71名
■ 外国法人等	67名
■ 個人・その他	5,612名

※自己株式は個人・その他に含めて記載しております。



■ 1 単元未満	83名
■ 1 単元以上	3,657名
■ 5 単元以上	896名
■ 10 単元以上	975名
■ 50 単元以上	94名
■ 100 単元以上	73名
■ 500 単元以上	11名
■ 1,000 単元以上	16名
■ 5,000 単元以上	3名

※自己株式1,527株は10単元以上に含めて記載しております。

# タツモ株式会社

〒715-8603 岡山県井原市木之子町6186番地

## ▶ 株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで

定時株主総会 毎年3月

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
(〒541-8502)  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

●お問い合わせ先

0120-094-777(フリーダイヤル)

●各種お手続き用紙のご請求

株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行のインターネットでも24時間承っております。

<https://www.tr.mufug.jp/daikou/>

公 告 の 方 法 電子公告

公告掲載URL <https://www.tazmo.co.jp/>

(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

### [手続き書類のご請求方法]

■ インターネットによるダウンロード <https://www.tr.mufug.jp/daikou/>

## ホームページのご案内

タツモのホームページでは当社の最新ニュースや製品紹介に加え、IR情報が一目でわかるIR情報インデックスを設け、個人投資家の皆さまに当社を深くご理解いただけるコンテンツを掲載しております。下記のアドレスよりご覧ください。

The screenshot shows the TAZMO homepage with a navigation bar at the top. Two green circles highlight the 'IR情報' (IR Information) and '株主・投資家情報' (Shareholder/Investor Information) links. Below the main banner, there are two columns of news items under the heading '最新情報' (Latest Information). The left column lists news from 2018.08.08 to 2019.02.21, and the right column lists news from 2019.02.20 to 2019.10.11.

### 株主・投資家情報

The screenshot shows the '株主・投資家情報' (Shareholder/Investor Information) page. It features a header with the TAZMO logo and navigation links. Below the header, there is a section titled '株主・投資家情報' with a sub-heading 'IR情報インデックス'. The page contains a table of IR information with columns for 'IR情報' and 'IR情報インデックス'.

### 企業情報

The screenshot shows the '企業情報' (Company Information) page. It features a header with the TAZMO logo and navigation links. Below the header, there is a section titled '企業情報' with a sub-heading 'IR情報インデックス'. The page contains a large graphic with the text 'TECHNOLOGY FOR PEOPLES FUTURE' and '「未来」テクノロジー'.

<https://www.tazmo.co.jp/>